

## 第 77 回分析化学討論会 討論主題の趣旨及び依頼講演

### 討論主題 (1) --- 『DNA から見える世界～生物を通じて環境を測る』

オーガナイザ：山中裕樹（龍谷大理工）（代表者）

青木 寛（産業技術総合研究所）

近年 DNA の新しい検出法が多数開発され、簡便・高精度な分析が可能になってきた。そこで、「DNA から見える世界」と題して、DNA の新規検出法開発の研究者および水中や土壌中に含まれる生物由来の DNA（環境 DNA）を分析対象とする研究者が集い、この新しい研究分野のさらなる展開を探る。

#### 【依頼講演】

山中裕樹（龍谷大学理工学部）

「環境 DNA 分析による大型水棲生物検出のこれまで」

源 利文（神戸大学大学院人間発達環境学研究科）

「環境中の DNA を用いた絶滅危惧種の生息地探索」

山本哲史（神戸大学大学院人間発達環境学研究科）

「環境 DNA の定量による魚群分布の推定」

辻 冴月（龍谷大学大学院理工学研究科）

「環境 DNA 手法に基づくアユ個体群におけるミトコンドリア DNA ハプロタイプ多様性の評価」

近藤倫生（龍谷大学理工学部）

「環境 DNA 技術を利用した広域長期生物多様性観測の実現に向けて：今後の展望と解決すべき課題」

佐藤由也（産業技術総合研究所環境管理研究部門）

「*De novo* RNA-seq: 微生物群集の挙動から環境中の反応をあぶり出す」

青木 寛（産業技術総合研究所環境管理研究部門）

「環境・バイオ診断のための簡便核酸検出センサデバイス」

合田達郎（東京医科歯科大学生体材料工学研究所）

「電位計測型 DNA バイオセンサー」

藤田雅弘（理化学研究所前田バイオ工学研究室）

「DNA 担持ナノ粒子の物性とそれを活かした検出機能」

※演題は変更する場合があります。講演順は未定です。

2017 年 1 月 18 日現在